

(様式 3 : 全対象事業共通)

令和元年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	大間町公共施設再生可能エネルギー導入可能性調査事業
補助事業者名	青森県大間町
補助事業の概要	大間町が管理する公共施設のうち、地域住民や地域の社会経済活動を支える中核の公共施設であり、かつエネルギーコストの大きな削減効果が見込める施設を対象に、太陽光発電設備導入可能性調査を行うとともに、その導入効果を活かした水産振興策に係る検討を実施する。
総事業費	9,510,000 円
補助金充当額	9,510,000 円
定量的目標	<p>F/S 調査を実施し、再生可能エネルギーの具体的な導入計画及び導入効果を活かした水産振興への活用施策等を明らかにする。</p> <p>なお、再生可能エネルギーの導入効果を水産業の発展につなげる取組の構築によって得られる将来的な成果目標については、次のことが考えられる。</p> <p><b>【雇用の創出及び漁業所得の安定化】</b></p> <p>北通り種苗育成センターの種苗生産設備を拡充した場合の雇用環境の改善（現状 3 名⇒4 名）、“底モノ（アワビ・ナマコ・コンブ等）”の生産力の改善及びそれに伴う漁業所得の安定化等が期待できる。</p> <p><b>【エネルギー構造高度化等の理解促進】</b></p> <p>地域住民や地域の社会経済活動を支える公共施設への再生可能エネルギーの導入、その導入効果の活用及びそれらの情報発信（例えば、再生可能エネルギーの発電量表示パネル及び発電の仕組みパネルの設置、web 情報や広報誌等への掲載、各種イベントを通じた PR 活動等）は、多くの地域住民が、当該施設の利用や生産力の改善等を通じて、自然が持続的に生み出す再生可能エネルギーの導入効果や必要性を日常生活において身近に実感することができるなど、エネルギー構造の高度化等に向けた理解促進に資するものと考えられる。</p>
補助事業の成果及び評価 （事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成し	本事業の実施により、大間町が管理する公共施設におけるエネルギーに関する現状及び課題を整理し、太陽光発電設備の導入可能性について調査・検討を行う事で、導入効

たかなど)	<p>果が高い施設を選定した。</p> <p>また、当該施設への太陽光発電設備導入によるエネルギーコスト削減効果を水産振興策に活用する為、具体的な課題及びその課題解決について検討を行い、施策の方向性を整理した。</p>	
<p>補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約</p> <p>(※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)</p>	<p>契約（間接補助）の目的</p>	<p>専門的人材、機材等が無い為、公共事業として外注。</p>
	<p>契約の方法</p>	<p>公募型プロポーザル方式</p>
	<p>契約の相手方(間接補助先)</p>	<p>一般財団法人電源地域振興センター</p>
	<p>契約金額(間接補助金額)</p>	<p>9,510,000円</p>
<p>来年度以降の事業見通し</p>	<p>令和元年度に実施したF/S調査の結果を受け、令和2年度に設備設置工事を行う予定。</p>	

(備考)

- (1) 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- (2) 補助事業の成果及び評価の欄には、(1)で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。  
それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- (3) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- (4) 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。